

NTL - D700S と PRIMERGY TX200S2 / TX150S4 の接続確認報告

2006年6月22日
日本テクノ・ラボ株式会社
CS部

記

1. 検証概要

富士通社製 PRIMERGY TX200S2 および TX150S4 と日本テクノ・ラボ社製 NTL-D700S との接続・動作検証を実施しました。

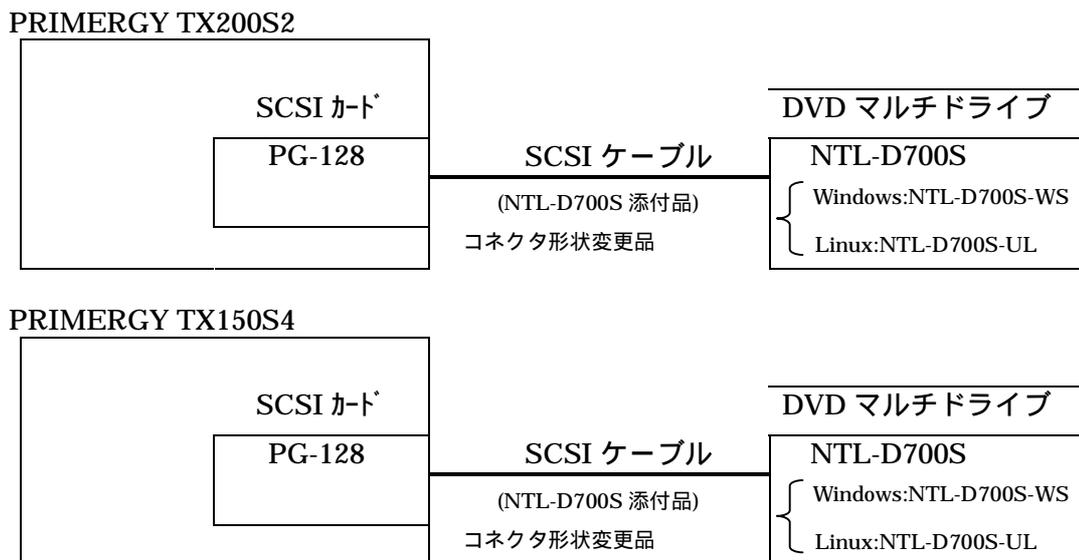
2. 検証期間及び場所

期間：2006年5月15日～17日、30日～31日

場所：富士通 Platform Solution Center

3. 検証環境

3.1 接続構成図



3.2 検証機器

サーバー本体：PRIMERGY TX200S2

- CPU：Xeon3.6EGHz × 2
- メモリ：2GB
- HDD：73GB(15Krpm) × 2 (RAID1 構成)
- アレイカード：PGB142E3B
- OS：検証1 . Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86)
検証2 . Windows Server 2003, Standard x64 Edition (SP1)
検証3 . Windows Server 2003, Standard Edition (SP1)
- SCSI カード：PG-128

サーバー本体：PRIMERGY TX150S4

- CPU：PentiumD 820 (2.8GHz)
- メモリ：1GB
- HDD：147GB(15Krpm) × 3 (RAID5 構成)
- アレイカード：PG-140D1
- OS：検証1 . Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86)
検証2 . Windows Server 2003, Standard x64 Edition (SP1)
- SCSI カード：PG-128

DVD マルチドライブ本体：NTL-D700S

(Windows 版：NTL-D700S-WS、Linux 版：NTL-D700S-UL)

- SCSI ケーブル：本体付属品 1.5m
(SCSI コネクタ形状：サーバ側 D-Sub68pin NTL-D700S 本体側 D-sub50pin)
- 制御ソフトウェア：(OS によって下記の制御ソフトウェアを使用する。)
 - 検証1 . Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for x86)
DVD-RAM ドライブソフトウェア、DVD/CD-R-RW ライティングソフトウェア (ver1.10c)
 - 検証2 . Windows Server 2003, Standard x64 Edition (SP1)
DVD-R/RW/CD-R/RW ライティングソフトウェア(ver6.6.1.4)：アップデータ適用、
DVD-RAM ドライブソフトウェア(ver4.3.0.5)：アップデータ適用
 - 検証3 . Windows Server 2003, Standard Edition (SP1)
DVD-R/RW/CD-R/RW ライティングソフトウェア(ver6.6.1.4)：アップデータ適用、
DVD-RAM ドライブソフトウェア(ver4.3.0.5)：アップデータ適用

4 . 検証項目

4 . 1

検証 1) TX200S2 : Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86)

TX150S4 : Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86)

確認項目内容

- ・ ハードウェアの接続確認 (SCSI ボード BIOS の SCSI デバイス認識)
- ・ 制御ソフトウェアインストールとライセンス (デモ) ライセンス設定
- ・ 情報取得
 - 接続ドライブユニットの取得
 - メディアタイプの取得
 - メディアフォーマットの取得
- ・ DVD-RAM へのアクセス
 - DVD-RAM の論理フォーマット(UDF)
 - DVD-RAM へのファイルの読み書き
 - DVD-RAM のイジェクト
 - DVD-RAM の物理フォーマット
- ・ DVD-R/RW へのアクセス
 - ライティングイメージ作成 (UDF 形式、iso9660 形式)
 - DVD-R/RW の一括書込み
 - DVD-R/RW へのファイルの読み出し
 - DVD-R/RW のイジェクト
 - DVD-RW の消去
- ・ CD-R/RW へのアクセス
 - ライティングイメージ作成 (UDF 形式、iso9660 形式)
 - CD-R/RW の一括書込み
 - CD-R/RW へのファイルの読み出し
 - CD-R/RW のイジェクト
 - CD-RW の消去

4 . 2

検証 2) TX200S2/TX150S4 : Windows Server 2003, Standard x64 Edition (SP1)

確認項目内容

- ・ ハードウェアの接続確認 (SCSI ボード BIOS の SCSI デバイス認識)
- ・ C D/DVD ブートデバイスとしての接続確認
(WindowsServer2003 インストール CD からシステムを起動)
- ・ DVD-R/RW へのアクセス
 - DVD-R/RW のライティングイメージ作成 (UDF 形式、iso9660 形式)
 - DVD-R/RW の一括書込み
 - DVD-R/RW からのファイル読み出し(Windows イクストラローにてファイルアクセス)
 - DVD-R/RW の取り出し

- ・ CD-R/RW へのアクセス
 - CD-R/RW のライティングイメージ作成 (iso9660 形式)
 - CD-R/RW の一括書込み
 - CD-R/RW からのファイル読み出し(Windows イクスプローラーにてファイルアクセス)
 - CD-R/RW の取り出し
- ・ DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW へのバックアップ・リストア
 - HDD から DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW への即時バックアップ
 - HDD から DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW へのスケジュールバックアップ
 - DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW から HDD へのリストア
- ・ サポート用情報取得ツールの確認
 - 環境情報 (Windows、ハードウェア、ソフトウェア、他) 取得
 - ドライブ及びメディア品質チェック

4 . 3

検証 3) TX200S2 : Windows Server 2003, Standard Edition (SP1)

確認項目内容

- ・ ハードウェアの接続確認 (SCSI ボード BIOS の SCSI デバイス認識)
- ・ CD/DVD ブートデバイスとしての接続確認
 - (Windows Server 2003 インストール CD からシステムを起動)
- ・ DVD-RAM へのアクセス
 - DVD-RAM の消去 (クリック消去、丸消去)
 - DVD-RAM の論理フォーマット(UDF ver1.02 ~ 2.01、FAT32)
 - DVD-RAM へのファイルの読み書き(Windows イクスプローラーにてファイルアクセス)
 - (ファイルのドラッグ & ドロップにてコピー/移動やファイル削除、ファイル実行)
 - DVD-RAM の取り出し
 - ドライブレターの変更 (Windows 管理ツールの”コンピュータの管理” - ”ディスクの管理”で変更)
- ・ DVD-R/RW へのアクセス
 - DVD-R/RW のライティングイメージ作成 (UDF 形式、iso9660 形式)
 - DVD-R/RW の一括書込み
 - DVD-R/RW からのファイル読み出し(Windows イクスプローラーにてファイルアクセス)
 - DVD-R/RW の取り出し
- ・ CD-R/RW へのアクセス
 - CD-R/RW のライティングイメージ作成 (iso9660 形式)
 - CD-R/RW の一括書込み
 - CD-R/RW からのファイル読み出し(Windows イクスプローラーにてファイルアクセス)
 - CD-R/RW の取り出し
- ・ DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW へのバックアップ・リストア
 - HDD から DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW への即時バックアップ
 - HDD から DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW へのスケジュールバックアップ
 - DVD-RAM / DVD-R/-RW / CD-R/RW から HDD へのリストア
- ・ サポート用情報取得ツールの確認
 - 環境情報 (Windows、ハードウェア、ソフトウェア、他) 取得
 - ドライブ及びメディア品質チェック

5 . 検証結果

5 . 1 TX200S2 : Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86)

TX150S4 : Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86)

TX200S2 及び TX150S4 で上記確認項目が正しく動作できることを確認できました。

5 . 2 TX200S2/TX150S4 : Windows Server 2003, Standard x64 Edition (SP1)

TX200S2 及び TX150S4 で上記確認項目が正しく動作できることを確認できました。

また、DVD-RAM ドライバソフトウェアは、64bit 版 WindowsServer2003 は未サポートのため、DVD-RAM は Windows エクスプローラを使用したファイル書込みはできません。

DVD-RAM は上記のバックアップ・リストア機能のディスクとして使用することができます。

5 . 3 TX200S2 : Windows Server 2003, Standard Edition (SP1)

TX200S2 で上記確認項目が正しく動作できることを確認できました。

6 . お問い合わせ先

社名 : 日本テクノ・ラボ株式会社

部署 : C S 部

住所 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-2-10 平河第一生命ビル 5 階

TEL : 03-5276-2812

FAX : 03-5276-2820

E-Mail : cs-staff@ntl.co.jp

URL : <http://www.ntl.co.jp>

- 以上 -